



平成 30 年度の幕が開けました。ご進級・ご入園おめでとうございます。入園式には、名の新しい幼稚園のお友だちを迎え、賑やかでうれしい新年度のスタートとなります。

学年	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
園児数	8	17	23	34	30	27	139

(園児数は、年度途中の順次入園で上記数となります。)

4 年間園長としてお世話になった井尾雅一園長先生に代わり、日野彰則が園長、落合和美先生が副園長を務めます。4 月 1 日より森知佳先生・林奈稚先生、5 月 1 日より石田かおる先生の 3 名の新しい先生をお迎えして、以下の体制で新年度を迎えます。どうぞよろしくお願ひします。

園長	日野 彰則	副園長	落合 和美
主幹保育教諭	小谷 直美	事務主任	倉光恵利子
0 歳 児	いちご 0 組	担 任	林 友里
		副 担 任	船木 梓 伊藤理紗子
1 歳 児	いちご 1 組	担 任	倉恒 里美
		副 担 任	中尾 由紀 森 知佳 西古かおり
2 歳 児	も も 組	担 任	嶋田 人美
		副 担 任	小湯原麻樹 林 奈稚 岩佐 淑江
3 歳 児	ちゅうりっぷ組	担 任	石賀 浩美
	き く 組	副 担 任	松本 万弥
4 歳 児	ば ら 組	担 任	中村 麻美
	すみれ組	副 担 任	伊藤麻侑子
5 歳 児	ゆ り 組	担 任	矢吹 真輝
		副 担 任	石田かおる
いきいき (全学年担当)		担 任	海地 恭子
ハートキッズ (預かり保育担当)		担 任	新藤 秀利
土 曜 日 保 育 専 任		副 担 任	小谷 直美
保育部長 倉恒 里美		幼稚園長	後藤 亜裕美
			湯本 久美
			山田 倫子
			岩佐 淑江
			田民 早苗
			小谷 直美

(ばら組副担任石田かおる先生着任の 4 月 31 日まで、船木梓先生が代行します。)

「丈夫な身体をつくる」「脳を鍛える」「五感力を育てる」「豊かな感性を培う」の 4 本柱に沿った教育・保育の展開と「子どもをまんなかに据えた」共同体志向による保育の創造に努めていきます。

保護者の皆様におかれましては、これまでとかわりませず、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《ようちえんがだいすき》



本書の平成 30 年度版 (第 4 刷) ができあがりしました。「生きる力の根っこ育て」という教育・保育テーマのもと、子どもたちのあそびの中の学びと向き合う本園の幼児教育を広く発信し、保護者の皆様をはじめとした本園を取り巻く方々に倉吉幼稚園の応援団になっていただくための 1 冊だと考えています。

どうぞ、目を通していただき、子どもたちと園の背中を押してやっていただければ、幸いです。

《4 月の幼稚園》

- ◆4/5 (木) 始業式…平成 30 年度の始まりです。ひとつずつお兄さんお姉さんになった子どもたちの顔に決意と期待を実感する日です。
- ◆4/6 (金) 第 113 回入園式…新しいお友だちを全園児で迎え、園全体が賑やかになります。※全クラス集合写真を撮ります。
- ◆4/8 (日) くらよし打吹流しびな…年長さんが参加をします。神事の後ひな流しをします。持ち帰りしました「流しびな」を持って皆さんご参加ください。
- ◆4/10 (火) 年長ジャガイモ種芋植え…7 月のお泊り保育でいただくジャガイモの種芋を国府の農園に植えます。本年度の土と命との出会いのスタートをきります。
- ◆4/11 (水) PTA 総会…年に一度の総会です。本物との出会いの始まりとして、森田さやかさんとひうたさんにより、午前の園児向けコンサート。12:30 より保護者向けの心地よい時間を過ごしていただきます。万障お繰り合わせの上お出かけください。
- ◆4/16・17 (月・火) 上田みゆき (書家) WS…はじめてお招きする講師さんです。書家というジャンルも初めてとなります。今からわくわくの WS です。お楽しみに!
- ◆4/18 (水) 誓願寺花まつり (年長児)…恒例行事になりました。年長児が、制服を身につけてきれいなお花で飾られた誓願寺の厳かな花まつりに参列いたします。今年は旧暦での開催となりました。
- ◆4/19 (木) 4 月生まれお誕生会…本年度の先頭をきって、ひとつお兄さん・お姉さんになります。
- ◆4/24・25 (火・水) 体力測定…年間 2 回の体力測定の初回です。年少以上児が測定に臨みます。
- ◆4/28~5/13 パープルタウン母の日似顔絵展…毎年恒例となった似顔絵展です。上記の期間、年中さん・年長さんの作品が展示されます。

【連絡ノートの記入について】

標記のノートは、ご家庭と担任との連絡に使用しているところですが、保育者の見守りによる安全且つ自由な子どもたちのあそび時間の拡大を目指していきたいと考え、保育者からの返信の簡略化と急を要しないと拝察される事項について後日回答させていただくなど、工夫と試行錯誤をしながらのノート活用したいと思いますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。